



世界に希望を生み出そう

東京新都心ロータリークラブ  
【よく見て、よく聞いて、よく話そう】

# Shintoshin Weekly

〒160-0023 新宿区西新宿2-7-2 ハイアットリージェンシー 東京11階

TEL : 03-3340-3555 FAX : 03-3340-3554

HP : <http://www.tokyo-shintoshin-rc.org> E-mail : [shintoshin-rc@par.odn.ne.jp](mailto:shintoshin-rc@par.odn.ne.jp)

会長 伊豆隆義 幹事 吉田寿人 創立 : 1988年9月21日

## 「第2回クラブ協議会②」

### 職業奉仕委員会 和田 佳久 委員長

#### 基本方針

「次世代のための職業奉仕」を実践しよう。

#### 【上半期の活動】

当委員会メンバー及び北岡会員のご協力により、落合第二中学校の生徒2名に3日間の職場体験を提供しました。

#### 【下半期の活動予定】

- ①カーボンニュートラルあるいはSDG s に関係する見学ツアーを開催する予定で、現在計画中です。
- ②会員の関連企業と連携を取り、高校生を対象に職場体験を提供する予定です。



### 社会奉仕委員会 石川 佳照 委員長

#### 【上期活動報告】

子ども食堂への賛助（NPO法人キッズ未来プロジェクト）

新宿5クラブ共同奉仕事業積立会費の拠出

新宿シティーハーフマラソンへの協賛

エコキャップ運動の推進

新宿区肢体不自由児者父母の会への中元歳暮品の寄贈(コロナ禍だった為、中断中)

7月26日(水) 子ども食堂（NPO法人キッズ未来プロジェクト）に賛助、猪爪代表来会

8月12日(水) 新宿5クラブ共同奉仕事業のフードパントリーを実施

9月 5日(火) 落合第二中学校 関口副校長と連携、集まったエコキャップを回収業者に手配  
落合第二中学校ではエコキャップ運動の推進を続けて頂いております。

10月17日(火) 盲導犬協会チャリティイベントに参加（村山会員、石川会員）

10月18日(水) 子ども食堂（NPO法人キッズ未来プロジェクト）を訪問（平岡会員、横山会員、石川会員）  
活動内容のご説明とともに今回の訪問を大変感謝されました。

10月25日(水) 新宿5クラブ共同奉仕事業として二葉乳児院へのオムツの提供と訪問

10月30日(月) NPO法人子どもへの学習支援基金への助成金申請の支援

第2580地区、第2750地区を対象にNPO法人子どもへの学習支援基金が行っています  
助成金を子ども食堂（NPO法人キッズ未来プロジェクト）に紹介すると共に助成金申請を行うのを支援

12月13日(水)にNPO法人キッズ未来プロジェクトに助成金の支給が決定

11月8日(水) 新宿5クラブ共同奉仕事業として使用済み切手を回収（笹川会員、石川会員が提出）

12月9日(水) 新宿5クラブ共同奉仕事業のフードパントリーを実施（北岡会員、石川会員）

下期活動計画は2面に掲載

2024年1月24日(水) 第1577回例会

「第2回クラブ協議会②」

職業奉仕・社会奉仕・環境保全・国際奉仕・R財団  
米山奨学・青少年奉仕・ブランディング・  
クラブ研修リーダー 委員会各委員長

次回のプログラム

2024年2月7日(水) 第1578回例会

公益財団法人 日本ゴルフ協会  
専務理事 山中 博史 氏  
(紹介者 宮崎 清 会員)

## 【下期活動計画】

1. 新都心スマイル&ドリームガーデンの植栽  
植栽が完了（1月10日） 詳細は山中環境保全委員長より報告
2. エコキャップ運動の推進 詳細は山中環境保全委員長より報告
3. 新宿シティーハーフマラソンへの参加  
2024年1月28日(日) 開催 当クラブより平岡会員、村山会員がランナーとして参加
4. 新宿区仕事支援センターのはちみつ養蜂・販売支援活動  
新宿シティーハーフマラソンが開催される28日にブースでの販売支援を行います。  
また、当クラブの会員の皆様にお配りしました新宿産天然はちみつ「新宿しQハニー」  
注文依頼書での購入による支援
5. 新宿区肢体不自由児者父母の会 二十歳を祝う会へ参加（2月3日新宿障害者福祉センター）  
（伊豆会長、吉田幹事、石川委員長）
6. 献血イベントin 新宿  
昨年実施しました新宿南口駅前での献血ができないようですので、現在、場所、日時等関係者と調整中です。（4月～5月予定）
7. 子ども食堂（NPO法人キッズ未来プロジェクト）への訪問（2月～3月予定）
8. 二葉乳児院へのオムツの提供と訪問（3月）
9. ローター希望の風奨学金への寄付
10. 切手回収の継続
11. ブックでワクチン事業の継続
12. エコキャップ運動の推進の継続

## 環境保全委員会 山中 直樹 委員長



ペットボトルキャップは16,000個（32キロ）  
ワクチン16人分が集まりました。  
会員の皆様、ご協力有難う御座いました。  
ポリオ撲滅まであと一歩と伺っておりますので引き続きご協力  
お願いいたします。  
スマイル&ドリームガーデンの剪定は1/10に行いました。  
花苗の交換はパンジーの花を2箇所60鉢、色はミックスで植え込んで頂きました。  
植え込み当初は花が寂しく感じますが、育って行くに連れて沢山花が咲き3月下旬  
まで花は咲いているそうです。  
是非、ご覧になっていただきたいです。



## 国際奉仕委員会 児玉 譲 委員長 （カンボジア事業／ネパール事業担当）

### 【基本方針】

未だ終息しないコロナ禍においても、気を付けながら、国際奉仕活動の推進を徐々に  
活発化させたいと思います。

### 【活動計画】

1. ネパールでの井戸の追加設置、維持管理等を現地ロータリークラブとの友好関係のもと  
推進します。  
いよいよ、今年度下期に有志で現地訪問予定です。
2. 2024年度国際ロータリー、シンガポール大会への参加を呼びかけます。
3. カンボジア支援の継続努力をします。
4. 更なる姉妹、友好クラブ提携も検討します。

委員長 児玉 譲 副委員長 飯尾 浄  
委員 平 将明、半場慎一、北岡修一、ヴァッタ ヴァバン、吉田寿人



## ロータリー財団委員会 笹川 敏幸 委員長

### 【上半期の活動】

10月にクラブ活性化ワークショップとポリオチャリティーパーティに参加し、財団で一番多くの  
資金が投入されているポリオプラスについて学びました。そして11月のロータリー財団月間に  
財団の内容のご説明と合わせてPPSの加入を募らせて頂きましたが合計で27名の方にご  
参加頂きました。

### 【下半期の展望】

上記の活動を広げ寄付を募るほかに、財団の補助金を活用頂くような活動へとつなげてい  
きたいと考えております。



## 米山奨学委員会 白坂 桂一 委員長

今年度の米山奨学委員会の方針は全員がカウンセラーという思いを抱いて、奨学生と気さくに接するフレンドリーをモットーとしており、例会時の席次も出来るだけ多くの会員と接するためにその都度テーブルを変えております。

奨学生の窓口はあくまでも内川カウンセラー中心ですが、委員を含め会員との接点を出来るだけ多く設けたいと思っておりました。

今年度の活動を振り返りますと、先ず6月早々に委員と渋谷の街を見下ろすタワーでファン・イーさんの歓迎会を開催しました。

そして10月にファンさんと赤坂迎賓館を見学した際には、十数人の会員の方々のご参加を得ましたおかげで、その後の食事会を通し、より一層の親睦を深められました。ファンさんの類まれな語学力と朗らかさで和気藹々とした見学・食事会となったことが非常に印象的でありました。

このようにカウンセラーの内川会員、村山副委員長を始め、委員全員が一致団結し、率先して役割を担って頂けたことで行事もスムーズに実践できました。

また年末には奨学金の寄付をお願い致しましたが、皆様方の深いご理解とご協力で、過去最高の17名によるご芳志を賜ることが出来ました。ここに改めて厚く御礼申し上げます。

今後も出来るだけ多くの会員との触れ合いを大切にしてファンさんにもロータリー活動を楽しんで頂き、記憶に残るホストクラブ「東京新都心ロータリークラブ」でありたいと考えております。



## 青少年奉仕委員会 深山 雅也 委員長

### 【上期活動報告】

- (1) 青少年交換プログラムに基づく青少年交換派遣予定学生に対する派遣支援  
派遣予定学生：青木優仁君（武蔵野大学高等学校1年生）  
カウンセラー：村山晃一会員  
派遣国：ベルギー

### 【下期活動予定】

- (1) 「防災教育と音楽の集い」の開催
- (2) 「わんぱく相撲新宿大会」への協賛
- (3) 「Smile&Dream Garden」事業への協力



## ブランディング委員会 川合 利幸 委員長

上半期は伊豆会長のもとクラブ創立35周年記念パーティー・クリスマス例会開催とコロナ禍では出来なかった親睦を深める会を再開することができました。

また、例会前に全員でストレッチをすることも定着してきました。

新都心ロータリークラブらしさがブランディングそのものです。

下半期はバナーのデザイン変更を責任もって担当させていただきます。



## クラブ研修リーダー 山口 昭夫 リーダー

本年度の基本方針はロータリーの基本理念に戻りロータリアンとしてのスキルを向上させ、様々な奉仕活動に参加し、活気あるクラブとする事です。

上半期はクラブ研修リーダーとしての研修会を実施しませんでした、親睦旅行会、ファイヤーサイドミーティング、35周年パーティー、クリスマス家族会などを通じ、若手会員との交流を深め「奉仕活動の意義」を知っていただく機会になったかと思えます。

後半については、「ロータリー活動の目的と意義」をテーマとして若手会員とファイヤーサイドミーティング等を通して啓蒙活動をしていきたいと思っております。

下半期もどうぞ宜しくお願い致します。

